



厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会 副 幹 副 会	会 幹 報・IT	長 事 事 事 事	前 島 中 山 栗	島 金 井 本 原	憲 雄 晃 良	司 太 久 幸
-----------------------	----------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	------------------

よいことのために手を取りあおう

2025～2026 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

<http://www.atsugi-rotary.jp> メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第3136回例会(10月28日)☆司会 小島久美子 副SAA

点鐘 …前島憲司会長

斉唱 …それこそロータリー

ゲスト紹介



地区財団資金推進・ポリオ委員会
委員長 富岡弘文様(大和RC)



地区財団資金推進・ポリオ委員会
副委員長 大河原幸夫様(相模原西RC)



陳 冠傑さん(米山奨学生)

ビジター紹介



辻 彰彦様(大和RC)

会長報告

◎ガバナー事務所 より

・地区職業奉仕セミナー開催のご案内

2025年11月29日(土)13:30～ 第一相澤ビル

スマイル

地区財団資金推進ポリオ委員会

委員長 富岡弘文様(大和RC)

本日は分かりやすい話しができればと願っています。
どうぞよろしくお願い致します。

今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

*事業所開設

滝澤 勇君(9日)

今日の例会 (2025年11月4日)

「ガバナー公式訪問」

担当: 前島憲司会長

講師: 2025-2026年度ガバナー 松下 孝様

次回の例会 (2025年11月11日)

「未定」

担当: 原田忠洋君

よいことのために
手を取りあおう

UNITE
FOR
GOOD

地区財団資金推進ポリオ委員会

副委員長 大河原幸夫様(相模原西RC)

本日は卓話の随行者としてお伺いいたしました。宜しくお願いいたします。

辻 彰彦様(大和中RC)

皆様こんにちは！！伝統ある厚木ロータリークラブに伺うことができて光栄です。またこの度は事務局PCをご購入下さり感謝申し上げます。

前島憲司会長・黄金井陽介幹事

皆さんこんにちは。すっきりしない天気も続き、気温もぐっと下がりましたね。お身体ご自愛ください。さて、本日は、地区財団資金推進・ポリオ委員会 委員長、大和RCの富岡様、副委員長 相模原西RCの大河原様、そして、大和中RCの辻様、米山奨学生のタン・グァンジェーさんをお迎えしております。ようこそ厚木クラブへ。ごゆっくりしてってください。尚、富岡様には卓話をお願いしております。どうぞよろしくお願いいたします。

高橋 宏君

先日妻の誕生日にきれいな花が届きました。ありがとうございました。

西迫 哲君

妻の誕生日の花楽しみにしております。ありがとうございます。

前島憲司君

会員誕生日ありがとうございます。

小島久美子君

結婚記念日のお祝いありがとうございます。

今日のお花



てまり草(前島憲司会長)
ピンクッション(和田勝美君)
ローゼル(建部卓也君)

例会「ロータリー財団月間」

担当：和田勝美君

講師：地区財団推進ポリオ委員会 委員長 富岡弘文様



100%「Every Rotarian Every Year」クラブへ！ 「世界でよいことをしよう」

常盤さんの後にガバナー補佐を務めた際には大変お世話になりました。翌年に財団資金推進の副委員長に任命されましたが、それまで財団の経験も知識も無く、地区の「財団ハンドブック」で学びました。今日は自分の実感に基づいた話をしたいと思います。

まず初めに、ロータリーに於いて「寄付」とは自分たちの活動資金を出し合うこと。一般的な恵まれない人などへの「募金」とは趣旨が違うのだと思います。

・ 100% Every Rotarian Every Year クラブ

総ての会員が25ドル以上の寄付をしていて、一定の額に達するクラブにあたえられる認証です。
当地区は、寄付の実績は優秀です。

一度に1万ドル以上の寄付をする「大口寄付者」が毎年のように出ているのも特徴です。もちろん素晴らしいことですが、全ての会員が、自分のできる範囲で、毎年寄付をするのが理想だと思います。

寄付の意義を理解して参加することに価値がある。リーダーは取りこぼされる仲間が出ないように努めたいものです。

- ・ロータリー創設時の四人のメンバーは「互いの仕事や友情を支え合うクラブ」を作りました。自己の職業の代表者として倫理を保ち、職業を通じて、互いに奉仕する。職業奉仕の理念です。

やがて、ビジネス交流や、相互扶助目的の活動は、地域社会への奉仕に移行してゆきます。世界で良いことをする目的で、国際ロータリーとは別組織を作り、資金管理の適正性を保持したことは素晴らしいと感じます。

ロータリー財団は、資金集めなどの経費が少なく、効率役活用がされていることが評価されています。

- ・目標を150ドルにしている地域が多い中、当地区は200ドルが伝統です。熱心な地区なのです。

- ・ポール・ハリス・ソサエティは、毎年千ドルの寄付を約束するものです。

マイロータリーから申し込みができます。

- ・ポリオ・プラス・ソサエティは、ポリオへ毎年百ドルの寄付を約束するものです。

こちらは地区で管理していて、入会者にはバッジが届きます。

本日申込書をお配りしました。

- ・年次基金は3年の運用後に地区財団と国際財団で半分ずつ使います。

本年度は3年前の佐藤年度の年次基金が利用できます。

この年は日本一の寄付額でしたが、ドルだとピンと来ませんね？

430,917ドルは、1 4 8 円で換算にすると何と、63,775,716円です。

地区補助金の118,914ドルは 17,599,272円 です。

クラブから申請があったクラブ奉仕プロジェクトでは使いきれず、地区奨学生を1名追加しました。

\$ 24000→\$ 48000これはこれで有意義ですね。

今年の地区補助金説明会は多くのクラブが参加しています。

- ・ロータリーには返還を求めない奨学金制度がいくつかあります。

地域や、世界で活躍する人材を多く輩出してきました。

世界的に有名な3名を紹介します。小学生向けの伝記本がいくつも出ている緒方貞子さん、国連事務次長の中満泉さんは厚木RCがホストクラブで留学しました。女性宇宙飛行士の山崎直子さんも財団学友です。

- ・クラブや個人のロータリーカードを作るのもポリオ基金に有効です。

昨年度は全国で約30億円のカード利用実績があり、ポリオ基金に1224万円が集まりました。

- ・最後に、財団の話ではありませんが、スマイルはクラブの奉仕活動資金を集めるのが目的であることを再確認したいものと思います。

出席報告 <会員 34 名、出席対象 29 名>

10 月 14 日例会	確定出席率 96.43 %	10 月 28 日例会	出席 26 名 欠席 3 名 出席率 89.66 %
		<欠席> 秋岡聡行君・常磐重雄君・宮本勇介君	